

平成24年度日本植物病理学会関東部会プログラム

平成24年9月13日(木)・14日(金)
法政大学 市ヶ谷キャンパス(東京都千代田区)
ボアソナードタワー 26階 スカイホール

講演10分(予鈴8分), 討論2分

9月13日(木)午前

9:55 開会挨拶(関東部会長: 西尾 健)

座長: 小松 健

- 1 10:00 ○原 壮太¹・平松 亮¹・柳沢有哉¹・根津 修^{1,2}・宇垣正志¹・鈴木 匡¹
(¹東大院新領域・²現東大院農)
ラッカセイわい化ウイルスベクターを用いたインゲンマメでのvirus-induced gene silencing
- 2 10:12 ○檜山和平¹・池畑賢一¹・古野未祐¹・宇垣正志¹・竹本 浩²・日比忠明³・鈴木 匡¹ (¹東大院新領域・²株式会社ハイテック・³東大院農)
ダイズ退緑斑紋ウイルスのP6はポリシストロニックmRNAからのORF IIIの翻訳を活性化する
- 3 10:24 ○平栗章弘¹・植木尚子²・近藤秀樹²・野見山孝司³・一木(植原)珠樹¹・佐々木信光⁴・丹生谷博⁴・笹谷孝英¹ (¹中央農研・²岡大植物研・³近中四農研・⁴農工大遺伝子)
ビッグベイン症を示すレタスから見いだされる2種ウイルスの細胞間移行タンパク質の同定
- 4 10:36 ○沼田慎一・西宮智美 (茨城農総セ生工研)
ピーマンにおけるキク茎えそウイルス(CSNV)のウイルス蓄積量の解析

座長: 山次康幸

- 5 10:48 ○浦山俊一・太田智子・小野塚信也・金牧 彩・福原敏行・有江 力・寺岡徹・森山裕充 (農工大農)
イネいもち病菌マイコウイルスMoCV1由来の宿主弱毒化タンパク質産生系の構築及び精製法の検討
- 6 11:00 ○高井遼子・迫田紘史・浦山俊一・福原敏行・有江 力・寺岡 徹・森山裕充 (農工大農)
新規イネいもち病菌弱毒化ウイルス(MoCV3)の宿主菌に対する影響調査と細胞外感染経路の検討
- 7 11:12 ○岡田 亮¹・竹下佳那¹・浮池孔洗¹・青木菜々子¹・江草真由美²・児玉基一朗²・有江 力¹・寺岡 徹¹・福原敏行¹・森山裕充¹ (¹農工大農・²鳥取大院農)
アルタナリア・アルタナータN18株に生育阻害を引き起こすマイコウイルスのシーケンス解析

座長：齋藤憲一郎

- 8 11:24 ○椎葉岳彦¹・小河原孝司²・富田恭範¹ (¹茨城防除所・²茨城農総セ園研)
茨城県におけるQoI剤耐性ブドウべと病菌の発生について
- 9 11:36 ○小河原孝司¹・椎葉岳彦²・富田恭範²・金田真人¹・伊藤瑞穂¹・鹿島哲郎¹
(¹茨城農総セ園研・²茨城防除所)
QoI剤耐性ブドウべと病菌発生圃場における各種殺菌剤の防除効果
- 10 11:48 ○石井英夫 (農環研)
アシベンゾラルSメチルやホセチルによるキュウリ病害の抑制にジャスモン酸メチルは拮抗しない
-

<昼休み> 12:00~13:30

関東部会役員会 (25階 B会議室, 12:10~13:10)

9月13日(木)午後

特別講演

講演, 討議 50分

座長：堀江博道

- 13:30 岡田 元 氏 (理研BRC-JCM)
“国際藻類・菌類・植物命名規約”(メルボルン規約) 2011 における主要な変更点: 特
に, 菌類の統一命名法への移行 (第59条) について
-

<休憩> 14:20~14:30

座長：本橋慶一

- 11 14:30 ○福田理沙¹・野澤理香¹・上野花奈¹・赤羽一記¹・飯野宗恵¹・夏秋知英²
(¹宇都宮女子高・²宇都宮大農)
カルボン酸の菌に対する抗菌効果
- 12 14:42 ○外山 耕・河村郁恵・中島雅己・阿久津克己 (茨城大農)
マッシュルームコンポストから分離された*Bacillus* sp.が産生する抗菌物質について
- 13 14:54 ○鐘ヶ江良彦¹・田中(三輪)千華²・小粥理絵³・川部眞登³・植松清次¹・津田新
哉³ (¹千葉農林総研・²安房農事・³(独)中央農研)
隔離ベンチ栽培におけるメロンえそ斑点病の抵抗性品種及びトマトとの輪作による
防除
- 14 15:06 ○酒井和彦¹・植竹恒夫¹・野田崇啓²・日高靖之²・横江未央² (¹埼玉農総研・
²生研センター)
過熱水蒸気を利用した種子消毒装置によるコムギなまぐさ黒穂病の防除効果

座長：宇佐見俊行

- 15 15:18 ○岡部郁子¹・三木一嘉²・増中 章¹・月星隆雄¹（¹畜産草地研・²長野県畜試）
包葉損傷および赤かび病菌の有傷接種が飼料用トウモロコシのフモニシン蓄積に与える影響
- 16 15:30 ○増中 章・岡部郁子・月星隆雄（畜産草地研）
トウモロコシ葉上における根腐病菌*Pythium arrhenomanes*の感染動態観察
- 17 15:42 ○古川聡子¹・辻本 渉²・久保深雪²・野村 研²・岸 國平³（¹首都大生命・²神奈川県農業技術センター・³農業技術協会）
ラッカセイ黒渋病および汚斑病の種子伝染について
- 18 15:54 ○金子洋平¹・中村 仁²・塩田あづさ¹・鈴木達哉¹・鈴木 健¹・幸由利香¹・牛尾進吾¹（¹千葉農林総研・²農研機構果樹研）
スギおよびサワラから採集した*Fomitiporia* sp. における交配試験とナシ萎縮病の病徴発現試験

座長：井村喜之

- 19 16:06 ○西山典秀¹・鈴木 匡¹・早川豪人¹・松田大樹¹・平塚和之²・宇垣正志¹（¹東大院新領域・²横浜国大院環境情報）
PTGS inducerとしてホタルルシフェラーゼmRNAのinverted repeatあるいはフレームシフト変異導入センス鎖を用いたPTGSサプレッサー能の定量的評価系
- 20 16:18 ○養田恵美子¹・大澤友紀子¹・梶 翔太²・原 裕芽子²・草間勝浩²・小倉里江子³・尾形信一²・平塚和之²（¹横浜国大工・²横浜国大院 環境情報・³横浜国大VBL）
タバコ*PR-1a* 遺伝子プロモーターの誘導パターンに基づく抵抗性誘導剤の探索と評価
- 21 16:30 ○大澤友紀子¹・養田恵美子¹・梶 翔太²・草間勝浩²・小倉里江子³・尾形信一²・平塚和之²（¹横浜国大工・²横浜国大院環境情報・³横浜国大VBL）
各種抵抗性誘導剤によるタバコ*PR-1a* 遺伝子プロモーターの誘導パターンについて
- 22 16:42 ○大嶽正樹¹・草間勝浩¹・浦田信明¹・小倉里江子²・尾形信一¹・平塚和之¹（¹横浜国大院環境情報・²横浜国大VBL）
シロイヌナズナディフェンシン*PDF1.1* 遺伝子プロモーターを利用した病害応答性遺伝子モニタリングについて

17:30～19:30 懇親会(ボアソナードタワー 26階 A会議室)

9月14日(金)午前

座長：古川聡子

- 23 10:00 ○堀野龍介¹・佐藤幸生²・今村有希¹・信太直也¹・小野 剛³・星 秀男³・鍵和田聡¹・堀江博道¹ (¹法政大植物医科・²富山県立大・³東京農総研)
チタルパ(ノウゼンカズラ科)およびピロードトネリコ(モクセイ科)に発生したうどんこ病菌
- 24 10:12 ○星 秀男¹・鍵和田聡²・佐藤幸生³・西尾 健²・堀江博道² (¹東京農総研・²法政大植物医科・³富山県立大)
ナガミヒナゲシに新発生した*Oidium* 属*Reticuloidium* 亜属うどんこ病菌とキュウリに発生する同亜属菌の異同
- 25 10:24 ○佐藤 創・荻原 勲・車 敬愛・寺岡 徹・有江 力 (農工大院農)
ブルーベリーに発生した*Alternaria alternata* によるアルターナリア葉枯病(新称)

座長：星 秀男

- 26 10:36 ○松原千純¹・海老原克介²・柏崎佑二³・鐘ヶ江良彦²・雨宮良幹⁴・宇佐見俊行⁴ (¹千葉大園・²千葉農林総研セ・³君津農事・⁴千葉大院園)
Plectosphaerella sp.によるカラー斑点病(新称)
- 27 10:48 ○佐藤 衛¹・栢森美如²・松井梨絵³・梶谷裕二⁴・月時和隆⁵・築尾嘉章¹・松下陽介¹ (¹花き研・²道総研中央農試・³空知農改セ・⁴福岡県経営技術支援課・⁵福岡八女普及セ)
シロタエギク、プリムラ類およびシュツコンスイートピーに発生した*Botrytis cinerea* による灰色かび病
- 28 11:00 ○清水麻衣¹・石井英夫²・柿畷 眞¹ (¹筑波大院生命環境・²農環研)
キュウリ褐斑病菌とトマト褐色輪紋病菌の寄生性と分子系統

座長：宮田伸一

- 29 11:12 ○畔上耕児¹・福田真知子¹・井上康宏² (¹農研機構野菜茶研, ²農研機構中央農研)
Pseudomonas viridiflava によるネギ腐敗病(病原追加)
- 30 11:24 ○高橋冬実¹・落合芽衣¹・池田健太郎²・瀧川雄一³ (¹静岡大農・²群馬農技セ・³静岡大院創造)
Pseudomonas cannabina pv. *alisalensis* のストレプトマイシン耐性と銅耐性について
- 31 11:36 ○羽田洋祐・鈴木俊二 (山梨大ワイン研)
比較ゲノム解析による*Bacillus* 属拮抗細菌KS1の遺伝的特性

<昼休み> 11:48~13:30

9月14日(金)午後

座長：田村勝徳

- 32 13:30 ○加藤寛・宮田伸一・岩波 徹（果樹研）
日本産カンキツグリーニング病原細菌のゲノム構造と米国産株との比較
- 33 13:42 ○藤川貴史・岩波 徹（農研機構果樹研）
カンキツグリーニング病罹病樹の簡易診断用ダイレクトPCR法及び病原細菌分離法の開発
- 34 13:54 ○前島健作・岩井 涼・藤田尚子・姫野未紗子・山次康幸・大島研郎・難波成任（東大院農）
葉化症状を引き起こすファイトプラズマのエフェクターについて

座長：森山裕充

- 35 14:06 ○王 蔚芹¹・杉本寛恵¹・Sedyo Hartono²・Gede Suastica³・村井 保¹・西川尚志¹・夏秋知英¹（¹宇都宮大農・²ガジャマダ大・³ボゴール農科大）
インドネシアのバリ島で黄化症状を示すトウガラシから検出されたルテオウイルスの全塩基配列解析と類縁ウイルスとの比較
- 36 14:18 ○小松慶貴^{1,2}・松原祥子¹・王 蔚芹¹・Sedyo Hartono³・Gede Suastica⁴・村井保¹・西川尚志¹・夏秋知英¹（¹宇都宮大農・²現 東大院新領域・³ガジャマダ大・⁴ボゴール農科大）
インドネシア産*Cowpea mild mottle virus*の全塩基配列決定
- 37 14:30 大嶽正樹^{1,2}・長尾郁弥¹・○鍵和田聡¹（¹法政大植物医科・²現横浜国大院環境情報）
ジンチョウゲに感染するソテツえそ萎縮ウイルスの塩基配列
- 38 14:42 ○前野絵里子¹・鈴木麻美¹・川合 昭¹・延原 愛¹・長尾郁弥¹・鍵和田聡¹・竹内 純²・堀江博道¹・西尾 健¹（¹法政大植物医科・²東京島しょ八丈）
八丈島産フリージアから検出された*Freesia sneak virus*について

14:54 閉会挨拶（関東部会長：西尾 健）

<第8回 若手の会> 15:30~17:30
